

## 高山竹林園利用者アンケートの実施結果について

竹林園利用者のニーズを把握し今後の運営に反映させることにより、更なるサービスの改善・向上を図るため、「令和7年度生駒市高山竹林園利用者アンケート実施要領」に基づき、令和7年10月15日(水)から11月14日(金)までの1ヶ月間利用者アンケートを実施しました。結果92人（昨年度は76人）の方々から次のような回答を得ました。

回答いただいた方の属性としては、「女性」55人に対し「男性」37人で例年と同じく「女性」の利用が多くなっていますが、「男性」が37人でこれまでの最多数となっています。年齢層では「50歳代」をトップに、「70歳代以上」、「40歳代」、「60歳代」の順に多くなっています。

また、「利用者のお住まいについて」は、今年度初めて「大阪府内」の市町村の方が約30%の28人で一番多く、次いで「奈良県内」の生駒市以外の市町村の方が約25%の23人、「生駒市内」の方が約21%の19人などとなっています。

また、来園いただいた方の多くは、「家族」での来園で47人、「個人」と「グループ・団体」とでそれぞれ21人となっています。また、来園回数は「初めて」の方が52人で、「3回以上」のリピーターの方が28人となっています。

次に、「来園の目的について」は「お抹茶体験の利用」が46人で一番多く、次いで「竹林の見学・散策」が29人、「資料館、茶釜制作実演等の見学」が26人、「茶釜等の販売品の購入」が19人となっています。

また、「高山竹林園の魅力について」の設問では、「ゆっくりおちつける雰囲気を楽しめる」が75人と一番多く、次いで「茶釜を使って自分で点ててお抹茶を飲む」が49人、「茶釜や竹製品など竹の文化にふれられる」、「茶釜の制作過程が身近で見みることができる」、「販売している茶釜の種類が多く購入しやすい」の順に多くなっています。

そして、「また、高山竹林園を利用したいですか」の設問では、全ての方に「利用したい」とお答えいただいています。

これは、これまでと同様に丁寧な説明や笑顔での挨拶等に努めるとともに茶釜師の伝統と匠の技が身近で見られる「茶釜の制作実演」を毎週日曜日に実施していることや、自分でお抹茶を点てて飲んでいただく「お抹茶体験」を毎日実施するなど、お客様目線での事業の展開を積極的に進めていることが高い評価をいただいたものと考えています。そして竹林の整備等の実績が積み重なった結果、このアンケートにも表れて来ているものと思われます。

最後に施設の利用後の満足度については、昨年度と同様に全ての方に「満足」、「やや満足」と高い評価をいただきました。これらのアンケート結果を踏まえ、今後とも高山竹林園運営のサービスの改善と向上に努めてまいります。